

トリクロロエチレン等有機塩素化合物による
地下水汚染の浄化、経過報告

株式会社SUMCO野田工場では、平成17年12月に汚染地下水の拡散を防止するため、敷地境界にバリア井戸（約20m間隔）を設置し、更に平成18年2月には汚染源の対策井戸を設け、地下水の汲み上げ浄化を実施しております。
尚、対策の効果と浄化の進捗状況を監視するため、月1回の定期的な地下水の水質、水位の測定を行っています。

(1) 揚水量

	井戸数 (箇所)	揚水期間 (日)	総揚水量 (m ³)	1日当たりの揚水量 (m ³)
バリア井戸	28	339	63,950	188.6
汚染源対策井戸	8	296	27,818	94.0
合計	36	—	91,768	282.6

(注) 揚水期間は、揚水開始(バリア井戸は平成17年12月23日から、また、汚染源対策井戸は平成18年2月4日)～平成18年11月27日

(2) 回収量

	テトラクロロエチレン (Kg)	トリクロロエチレン (Kg)	シス-1,2-ジクロロエチレン (Kg)
バリア井戸	10.8	7.9	32.2
汚染源対策井戸	6.2	4.8	87.4
合計	17.1	12.7	119.6

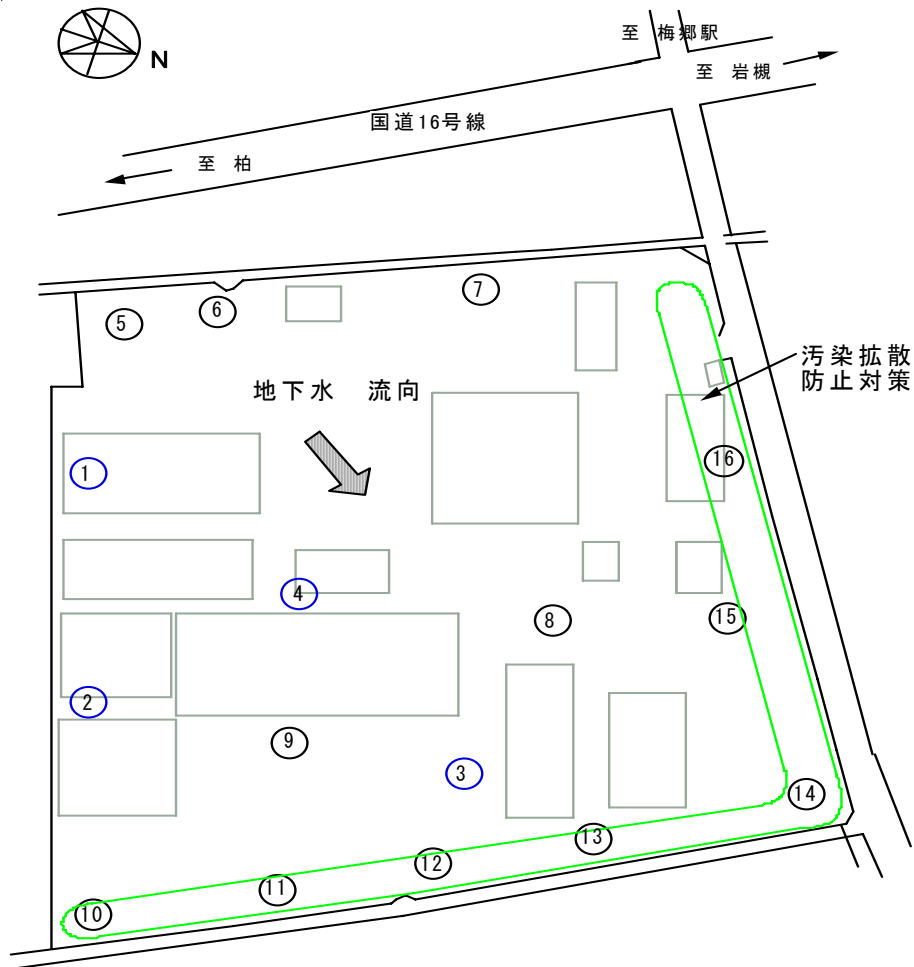
(注) 簡易分析による水質測定結果及び揚水量(揚水開始後平成18年11月27日現在まで)から算出した推定値

(3) 地下水の水質測定結果

物質名	環境基準 値 (mg/L)	井戸番号 測定日	①	②	③	④
			(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
テトラクロロエチレン	0.01	05,09	<0.001	<0.001	0.013	<0.001
		06,08	<0.001	<0.001	0.003	<0.001
トリクロロエチレン	0.03	05,09	<0.003	2.3	0.019	0.047
		06,08	0.058	0.46	<0.003	<0.003
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	05,09	6.7	3.7	0.068	0.093
		06,08	5.6	0.54	0.19	1.6

物質名	環境基準 値 (mg/L)	井戸番号 測定日	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
			(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
テトラクロロエチレン	0.01	05,09	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		06,08	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03	05,09	0.038	0.051	0.062	0.22	0.007
		06,08	0.048	0.022	0.1	<0.003	<0.003
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	05,09	0.032	0.21	0.63	0.086	0.22
		06,08	0.036	0.052	0.24	<0.004	0.18

物質名	環境基準値 (mg/L)	井戸番号 測定日	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
			(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)
テトラクロロエチレン	0.01	05.09	<0.001	<0.001	<0.001	0.028	<0.001	<0.001	<0.001
		06.08	<0.001	<0.001	<0.001	0.48	<0.001	<0.001	<0.001
トリクロロエチレン	0.03	05.09	0.022	<0.003	0.024	0.49	0.018	<0.003	0.049
		06.08	<0.003	<0.003	<0.003	0.15	<0.003	<0.003	0.056
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	05.09	<0.004	0.01	<0.004	0.15	0.39	0.026	0.97
		06.08	<0.004	<0.004	0.042	0.27	1.0	0.056	0.16



(注)、バリア井戸；⑩～⑯バリア井戸 28 本中測定を行った井戸
 汚染源対策井戸；①～④ 対策井戸 8 本中測定を行った井戸
 観測井戸：⑤～⑨

(4) 今後の対応

今後は地下水の汲み上げを継続すると共に、敷地外にも観測点を設け定期的な観察を行ってまいります。

本件に関する問合せ先：
 株式会社 SUMCO 広報・IR 室
 電話：03-5444-3915

以上